

組合員参画による 協同事業に向けて 組合員協同スタッフ募集！

(呼びかけ)

生協本部・センターも新しく広がって、職員・組合員・生産者が一体となった協同事業をすすめる条件ができました。

もっと主婦・組合員の感覚、意見を取り入れた生協づくりにするために、これまでの職員中心の業務から、仲間づくりや商品企画、そして配送業務にも積極的に組合員が「しごと」としても参画してゆく体制をスタートさせます。

最初は十分な手当は出せませんが、組合の事業を強め広げてゆく中で、みんなで良くしてゆければと思います。

常総生協はまだ小さな協同事業体ですが、それでも雇用（人件費）は1億8千万円にのぼります。

組合員の中には様々な技能や特技、経験を持つ方がいますので、今後は従来の一般公募の前に、正規職員も定時職員もまずは組合員から優先的に募集をさせていただきます。

また、この協同組合の共有財産（調理室や組合員室、配送センター、店舗・ステーション等）を利用し、そしてこの3世代が集う組合の人的資源を生かして組合内に「協同のしごと」を創造してゆきたいと思います。



P 2で協同スタッフ募集要領



新しい事務所、組合員室に組合員参画を！



●配達職員昼食賄いスタート

6月より、調理室を利用して配達職員の昼食（おにぎり・漬け物・麦茶）を支給することにしました。できるだけ外食やコンビニでの昼食をなくし（コンビニにはトイレを借りて立ち寄ることがあります）、元気に健康に仕事をして欲しいとの願いから福利厚生の一環としてスタートしました。

この昼食賄いを、組合員さんのお一人に組合の協同の「しごと」としてお願いしました。スタートには元理事さんが応援に入ってくださいました（左下写真）。2名体制ですすめたいので、もう一方の協力を募集しています（2面）。

また、これまでその週に供給される食材、特に農産物は毎朝の目視による検品が行われているものの、外見からだけでは品質がわからないものもあることから、供給される商品、特に新商品やシーズン初の果物等の「食味テスト」も兼ねたおかずを追加し、必ず職員が食味しおすめもできる条件を整えてゆく計画です。

組合員協同スタッフ募集要項（2015年度）

（資格要件） 組合員およびその家族 （条件） 就業上の契約条件は職員に準じます。

（種類） 今年度は下記の通りです（計画中也含み、初めてのことなので相談しながらの事項も含みます）

※応募頂いた上で、面談で条件等について相談させていただきます。

（窓口） 協同推進室（理事長、副理事長、担当室員） 問い合わせは副理事長大石まで。

スタッフ	内容	要件	曜日・時間	勤務地	対価
仲間づくり重点行動 チームスタッフ (20名)	新規のエリアや重点エリアをチームを組んで生協のお誘いをしていくスタッフ	常総生協の紹介活動 営業の好きな方 要普通免許	1日5時間程度 週3～5日	移動	時給 800円 + インセンティブより
仲間づくり地域スタッフ (20名)	自宅を拠点にして地域の仲間づくりに協力して下さるスタッフ	常総生協の紹介活動 営業の好きな方	週1日から 3～4時間程度	自宅 周辺	
商品グループスタッフ (2～3名)	職員スタッフと共に、商品の企画・開発・改善、意見集約に協力頂くスタッフ。 商品の部門や改善テーマを持つことがあります。	食品の企画・開発に関心のある方。 レイアウト、デザインが得意な方、経験者。 パソコン操作等は教えます。	9-16時 週3～4日	本部	時給 800円 よりスタート
配達職員昼食賄い スタッフ (1名)	配達職員のおにぎり+おかず（生協食材の試食テスト品）の賄い補助	現在1名。もう1名。 現在元理事さんが応援中。	朝6-8時、 夕17-19時 週3～5日	本部 調理室	
注文書（OCR）読取り スタッフ (1 or 2名)	注文書をOCR読取り装置とPCで読み取ってゆく作業	パソコン操作経験要	火～土 朝7時～9時 週3日から	本部 電算	
守谷市近隣配送スタッフ (6名)	軽トラックで守谷のセンター周辺の配達 20件くらい	要普通免許 ※2015年秋より	午前チーム 9-12時 午後チーム 13-16時	本部 配送センター	時給 800円 + 運転手当
岩瀬牧場協同事業 スタッフ (1名)	牧場作業 + 牧場周囲の農地を借りてコープ農場を計画中	動物の好きな方 農業の好きな方 現在生協職員1名出向中（ごいっしょに）	週5日 8-17時（休憩・昼食2時間で正味7時間）	土浦市 永井（岩瀬牧場）	日給 7,000円
食・くらし「何でも相談室」 スタッフ (2名)	食、料理、子育てなど「何でも相談室」（電話・fax・直接）を開設予定。味噌・醤油の計り売り等、本部販売部も開設予定。	経験豊富な先輩組合員 + 若手子育て中組合員	相談しながら	本部 組合員室	相談
高齢者向けお弁当 配事業スタッフ (数名)	生協食材を使った高齢者向けお弁当づくりと配達チーム	曜日を決めて一日20食前後のお弁当づくりから配達までをチームで	※組合員チームを結成して企画・メニュー・配達計画までみんなで相談	本部 調理室	みんなで決めてゆきます

キリトリ

組合員協同スタッフ応募用紙

コース名 _____ 班名 _____ 連絡先 _____

お名前 _____ (年齢) _____

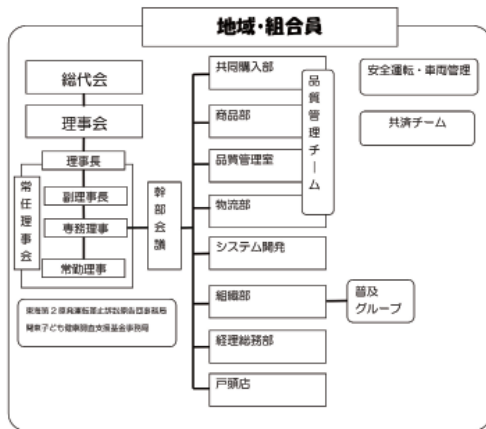
希望職種 _____ 希望条件 _____

※質問がありましたらどうぞ _____

6/13 総代会議案 ダイジェスト (2) 今後の運営事業体制

新しい「協同」の体制づくりに向けて

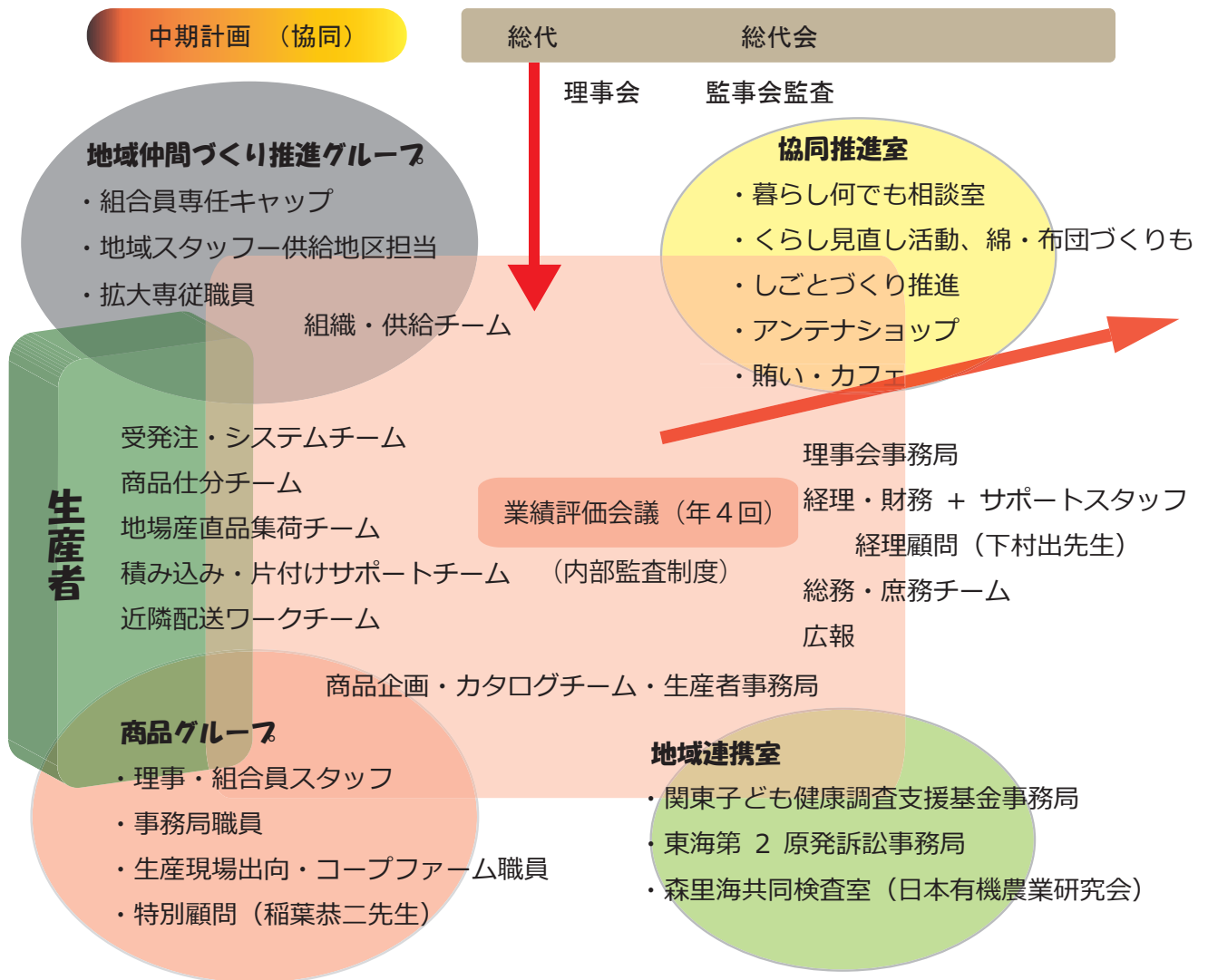
【従来の運営・経営】



1996 連合離脱・独立事業から過去の累積欠損解消の時期 (2002-2011) は、経営の安定化・累積欠損解消という至上命題の下で、専務理事集中指揮系統でやってきた。これから将来に向かい、本当の地域協同づくりの段階に入り、事業・業務も組合員・職員・生産者が協同できる体制を順次整備します。

【これから実験をはじめようとする「協同」の組合づくりのイメージ】

地域消費者・生産者をつなぎ、くらしの協同を推進する



「小さな上映会だより」 No.2-① (生協DVD貸出状況) 2015.5 脱原発とくらし見直し委員会

No.	タイトル [借りた人数]	観た 人数	観た場所	観た組合員さんの感想 (お礼の言葉は一部省略しました)
1	内部被ばくを 生き抜く	1	自宅	たまたまですが、事前に早野龍五、糸井重里著の(知ろうとすること)を読みました。早野さんは東大大学院理学系研科の教授です。福島事故後、ツイッターで現状分析と情報発信をしている方です。冷静な内容に糸井さんが関心を持ったようです。あれだけの事故なのに内部被曝が少なく安堵しているということです。それと原発存在は別問題と言う立場です。ベビースキャンなども手がけているようです。(ホールボデーカウンターです)ちなみに私はいわきの病院で測ったところ内部被曝は0でした。正しく知って恐れよ、ということでしょうか。ただこのDVDを見ると・・・なかなか困難な気がします。2～3日前長崎原爆稲を見せてもらいました。浦上天主堂近くの田んぼで被曝した稲の子孫です。穂に不稔がたくさんでます。一度傷ついた遺伝子は元に戻らないとか。頭の中がごちゃごちゃしているこの頃です。
2	チェルノブイリ ハート	1	自宅	事故から4年がたちました。自分の意識も当時よりゆるくなっています。気をひきしめて、出来るだけ気をつけていきたいです。ありがとうございます。
3	真実はどこに WHOとIAEA	1	自宅	様々な病気を抱え苦しんでいる子供達の暗い表情が印象的でした。子供達の体調不良を目の当たりにし何とか救いたいと奔走し、訴える医師達。彼らの意見を聞こうとしない学者達。このDVDでは、WHOとIAEAの癒着も垣間見えました。チェルノブイリの教訓を福島で生かすことの意味を考えると共に、その難しさも痛感しました。
4	六ヶ所村ラフ ソニー	1	自宅	いつもの事ですが、知らないことが多く反省ばかりです。賛成、反対(行政関係の人にはいない)に関係なく、魅力のある方がいらっしゃるものですね。いまはどうしていらっしゃるのでしょうか。福島をみてどう思っているのでしょうか。自宅で人を呼んでと考えているのですが、各自じっくり見てもらったほうがいいかもしれないと考え中です。一人で真剣にじっくり、時には巻き戻して確認しながら見ました。そして後日、お茶のみしながら感想会など・・・。

催しもの案内「チェルノブイリ 28年目の子どもたち」

とき 6月14日(日)
13時開場 ~16時
ところ 取手市福祉交流センター
(取手市役所敷地内)
主催 放射能NO!ネットワーク取手

放射能NO!ネットワーク取手(放射能から子どもを守ろう関東ネットの仲間)のみなさんが企画してくれました。

1986年のチェルノブイリ原発事故から28年。2011年フクシマ第一原発事故から5年。OurPlanet-TVの白石さんが自ら低線量長期被ばくの現場に入って取材したDVD「チェルノブイリ28年目の子どもたち」を観たあと、白石さんの生のお話しが聞けます。(資料代500円)

2015年6月14日(日)
午後1時半~4時(1時開場、1時半開会)
福祉交流センター(取手市役所敷地内)
講師:白石草さん OurPlanet-TV代表
DVD「チェルノブイリ28年目の子どもたち」を見た後、製作者の白石さんの講演を聞く
資料代:500円

低線量長期被曝の現場から

チェルノブイリ
28年目の子どもたち

1986.4.26
原子力発電所事故

小児科医
校長
市長
お母さん
小児科医
子どもたち
白石草さんのプロフィール
早稲大学卒業後、放送局記者を経て、2001年非営利のインターネットテレビ局OurPlanet-TVを設立。東京大学理学部物理学専攻、全国の大学や高専などで被曝/放射線に関する講演・ワークショップを行う。現在、一橋大学大学院社会学部社会学専攻教授、早稲田大学大学院政治学専攻教授ジャーナリズムコース講師、2人の子供がいる。

主催:放射能NO!ネットワーク取手
連絡先:事務局長 小泉真理子 090-3220-4069
ennoemok@gmail.com